

3) 底質の状況

手賀沼の底質の状況

調査の目的

薄層浚渫休止に伴う経過監視



- ・経年の浮泥の堆積状況を調べる
- ・経年の底質中にあるリン濃度を調べる

調査方法

アクリル製コアサンプラーを用いて採泥を行い浮泥層厚さを観測

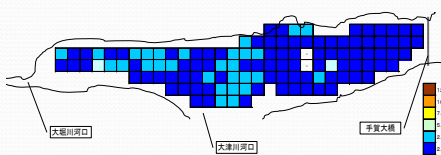
さらに表層を分析試料とし、底質分析を行いリン濃度を測定

滞留している浮泥

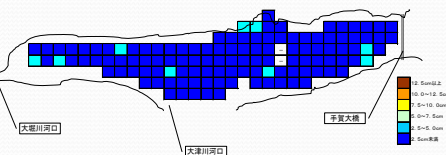


現在までの状況(浮泥層厚)

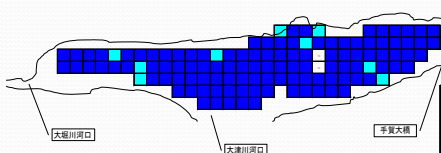
平成20年度



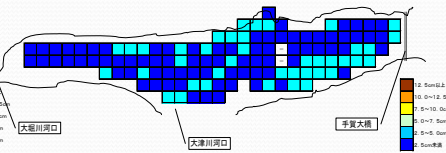
平成22年度



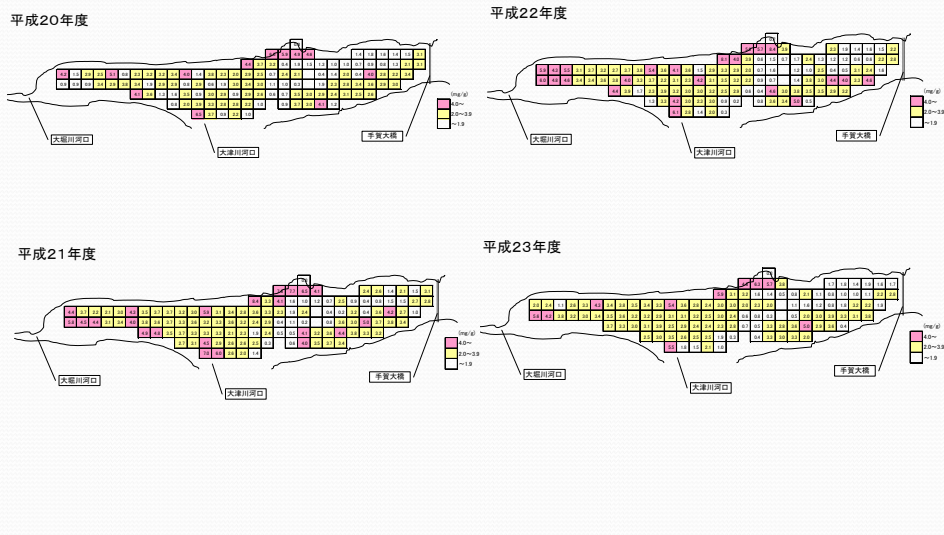
平成21年度



平成23年度



現在までの状況(リン濃度)



調査結果

- ・浮泥厚
大きな変化は見られない
- ・リン濃度
大きな変化は見られない